

コーパスを利用した言葉の意味・用法の変化の研究 —「敷居が高い」を例に—

佐々木 文彦 (明海大学外国語学部日本語学科) †

A Corpus-based Study on the Change of Meaning and Usage of Words: A Case Study of "shikii ga takai"

Fumihiko Sasaki (Faculty of Languages and Cultures, Meikai University)

1. はじめに

平成 20 年度の「国語に関する世論調査」で「敷居が高い」を「本来の使い方とは違う」意味で理解していた人は「本来の使い方」の意味で理解している人を上回ったと報告されている。「誤用」の使用率が「正用」を上回るのであれば、これは既に「誤用」と呼ぶべきではなく、「変化」ととらえてよいと考える。

意味変化と「誤用」の関係については新野(2011)所収の諸論考および国立国語研究所共同研究プロジェクト「近現代日本語における新語・新用法の研究」(プロジェクトリーダー新野直哉)で展開されている諸研究の中で「気づかない変化」として扱われ、興味深い考察がなされているが、本研究も同様に誤用を言語変化の事例ととらえる立場から語の用例を観察、分析しようとするものである。

「敷居が高い」は江戸時代から見られる慣用句であるが、これがどのように用法を変化させて今日に至ったのか、各種コーパス¹を利用し、江戸時代から現代までの出現数・出現率の変化と実際の用法の変化を観察し、「コーパスを利用した言葉の意味・用法の変化の研究」の可能性と問題点を考察する。

2. 誤用の指摘

2.1 世論調査の報告

文化庁月報 No.511(平成 23 年 4 月号)²は、平成 20 年度の「国語に関する世論調査」の結果をふまえて、「敷居が高い」の使い方について問答形式で次のように説明している。

問 1 「あのレストランは高級すぎて敷居が高いよ。」と言ったら、その使い方はちょっとおかしいと指摘されました。「敷居が高い」の本来の使い方を教えてください。

答 「敷居が高い」は、もともと、不義理や面目の立たないことがあって、その人の家に行きにくい、という意味で使われていました。

問 2 「敷居が高い」について尋ねた「国語に関する世論調査」の結果を教えてください。

答 30 代以下の世代では、「高級過ぎたり、上品過ぎたりして、入りにくい」の意味で「敷居が高い」を使う人が多くなっています。

(以上問答部分のみ抜粋)

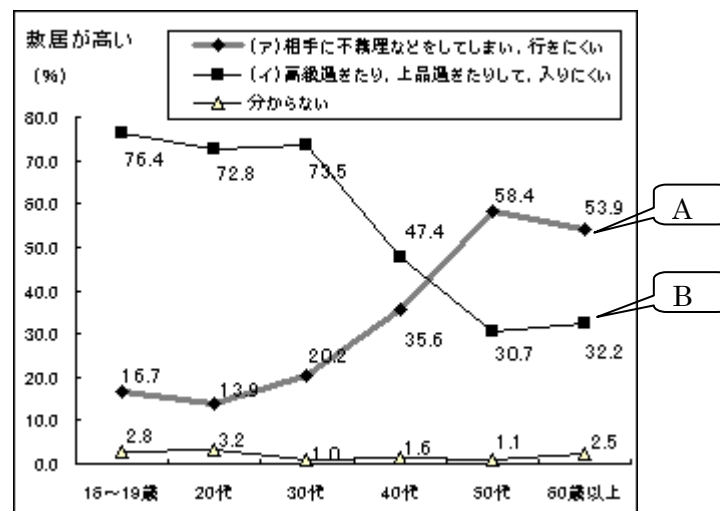
† sasaki-f@meikai.ac.jp

¹ 『大系本文データベース(国文学研究資料館)』『現代日本語書き言葉均衡コーパス』『各種小説のデータベース』(『青空文庫』『新潮文庫の 100 冊 CD-ROM 版』『カッパノベルス』)『新聞記事データベース』(読売・朝日・日経)『Google Trends』等

² http://www.bunka.go.jp/publish/bunkachou_geppou/2011_04/series_08/series_08.html

- A 「不義理や面目の立たないことがあって、その人の家に行きにくい」
 B 「高級過ぎたり、上品過ぎたりして、入りにくい」

この報告の主旨をまとめると、「敷居が高い」は、本来は A の意味であったが、B の意味で使われるようになってきたというのである。この「問2」の答の根拠となっているのが次に示すグラフ1である³。年齢が上の世代から若い世代に向かって(グラフを右から左に向かって)見ていくと、40代を境に A(ア)から B(イ)に逆転している様子がわかる。次節で見るように、B の用法は辞書や日本語本では「誤用」とされるものであるが、7割以上の人々が B の意味で使っているのだとしたら、これはもはや誤用ではなく「新用法」と言っているのではないか、という疑問がこの研究の始まりである。



グラフ1 平成20年度「国語に関する世論調査」

2.2 辞書の記述、いわゆる日本語本その他の記述

国語辞典にはもっぱら A の意味のみが示されているのである⁴が、『明鏡国語辞典 第二版』には、「注意」として

程度や難度が高い意で使うのは誤り。「×高級過ぎて僕らには一店」「×初心者には一ゴルフコース」

という参考情報が示されている。これは2003年12月の初版には記されておらず、2011年4月(平成23年)の第二版で追加された情報である。

いわゆる日本語本では「日経おとなのOFF」(2012)に次のような記述がある。

×高級な店は敷居が高い
 ○先生にご無沙汰して、敷居が高くなった
 不義理をしていて、その人の家に入りにくい、合わせる顔がないという意味。程度や難度、格が高くて入りにくい意ではない。p18

³前掲、文化庁月報 No.511web サイトより転載。以下、便宜上(ア)を A、(イ)を B と読み替えることとする。

⁴ 『日本国語大辞典(第二版)』『新明解国語辞典第七版』『岩波国語辞典第七版新版』

また、植松(2010)には「『敷居が高い』というと、過去に何があったのかと思われますよ」という項目があり、

「値段が高い」とか「高級過ぎる」という場合には、「敷居が高い」という表現は使いません。そういう場合は、「ハードルが高い」などが適当な表現かもしれません。p19

と説明され、いずれも意味 B「高級過ぎたり、上品過ぎたりして、入りにくい」は間違っていると指摘している。

これに対して、山下(2007)は、「着物にはいろいろな決まりごとがあって、敷居が高いように感じる」という広告の表現を元に、

私の感覚では、「入りにくい」という意味で、「あの店は高級で敷居が高い」とは言わない。しかし、実際の建物でもない「着物」という「モノ」に対して、「とっつきにくい」といった意味で「敷居が高い」を使うのは少しおかしいように思う。

と指摘し、

個人的には「〇〇は敷居が高い」は、ことばからすぐ映像が浮かび、便利な表現だと思う。反対に「入りやすい」ことを「敷居がない(低い)」と言うなど造語力もある。新しい意味もかなり定着しており、辞書どおりの伝統的な意味しか認めないというのは少し納得がいかない。

との見解を示している。つまり、「モノ」に対してまで B の意味を広げるのには反対だが、少なくとも店などの場所については B の意味を認めるべきであるとの立場である。

また、「日経ネット Plus」(2009)には次のような報告がある。

新聞・通信・放送各社が加盟する関西地区新聞用語懇談会が行った調査では、「敷居が高い」という表現を記事や放送で単に「行きにくい」の意味で使っていると回答した社が 13 社だったのに対し、使っていないとの答えは 3 社だけでした。新聞や放送でもこの使い方が定着してきたといえそうです。一方で各社からの意見の中には、「敷居が高い」は「行きにくい」の意味を離れて「難しい」「ハードルが高い」といった文脈で使うとの指摘もありました。

日本経済新聞の記事でも、たとえば「インターネットに不慣れだと外国為替証拠金取引は敷居が高い」などと使っています。近年では「敷居が高い」の反対の意味で「民事再生法は会社更生法よりも敷居が低い」といった表現も登場するようになり、さらに変化した形として「ゴルフの敷居を下げてプレーヤーを増やす」などの言い方も散見されます。敷居は上げたり下げたりするものではないため、ここまで来ると違和感を持つ人が少なくないかもしれません。

「違和感を持つ人が少なくないかも」とは言うものの、2009 年の時点で多くの新聞が「敷居が高い」を B の意味で用いており、しかも山下(2007)では「少しおかしい」と評されていた「モノ」に対して表現する用法も広がりを見せていることが伺える。

2.3 正用と誤用の違い

ここまで見てきたことを整理すると、「敷居が高い」には A・B の意味の他に、

C「とっつきにくい、難しい、ハードルが高い」(モノに対する用法)

の意味もあり、次の3種類の立場があると言える。

- 1) Aのみを認める立場 : 国語辞典・日本語本
- 2) ABを認める立場 : 山下(2007)
- 3) ABCすべてを認める立場 : 「日経ネット Plus」(2009)

これらABCの違いを次の表1のように分析してみる。

	ある場所に行く(入る)	自分に原因がある	原因の中身
A	○	○	不義理・不面目
B	○	×	高級・上品
C	×	×	難度・格・繁雑

表1 ABCの意味成分

A→B→Cのように用法が拡大したのだとすると、

(A)「自分が作り出した不義理・不面目のために負い目を感じてどこかに行きにくい」

という意味の「原因の作り手」の部分が変化して、

(B)「場所そのものの持つ高級感や上品さが原因で劣等感を感じて店などに入りにくい」

のような意味になり、さらに「敷居」によって示される空間の境界が単なる心理的障壁のみの意味に変化して

(C)「難度・格などが原因でとっつきにくく敬遠される」

のような順で抽象化されたものと考えられる。

それでは、このような変化はいつごろからどのように生じたのだろうか。次節では各種のコーパスを用いて「敷居が高い」の使用実態を観察することにする。

また、Cには「ハードルが高い」との共通性が示されているが、「敷居が高い」と「ハードルが高い」は同じなのか違うのか、これも用例を見ながら考察することにする。

3. 「敷居が高い」の用例

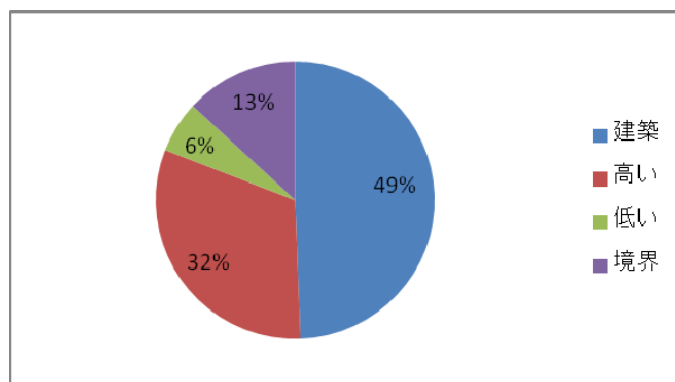
3.1 BCCWJの用例

まずBCCWJを用いて現代の「敷居」の用例を観察する。BCCWJにおいて、「敷居」の例は251例⁵ある。そのうち(1)のような建物の「敷居」そのものをあらわす「建築」用語としての用例(124例)、「敷居が高い」の例(79例)、「敷居が低い」の例(15例)、そのほかに、(2)のような慣用表現を含め、「敷居」を単なる家の構造部分の名称としてではなく、内と外とを隔てる境界を表現するために用いた例を「境界」(33例)として分類して使用率を比較したのが次のグラフ2である。

(1) 山田さん宅は、既存の廊下の床天と他の部屋の入口部の敷居との段差が現在一五ミリついています。(佐藤謙一『おじいちゃん・おばあちゃんのための(秘)リフォーム』)

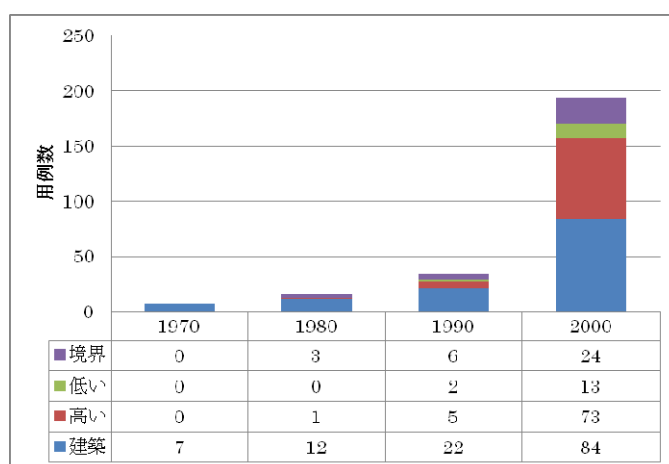
(2) 嘘で塗り固められた手紙をまとめて送り返し、二度とこの家の敷居をまたぐなと宣告します。(歌野晶午『ブードゥー・チャイルド』)

⁵ メタ言語的な例は除いてある。以下同様。



グラフ 2 BCCWJ の「敷居」の使用比率

BCCWJ の用例は 1976 年から 2008 年までのものであるが、1970 年代から 2000 年代にかけて、この比率がどのように変化したか、その推移を示すのが次のグラフ 3 である。



グラフ 3 「敷居」の用例数の変化

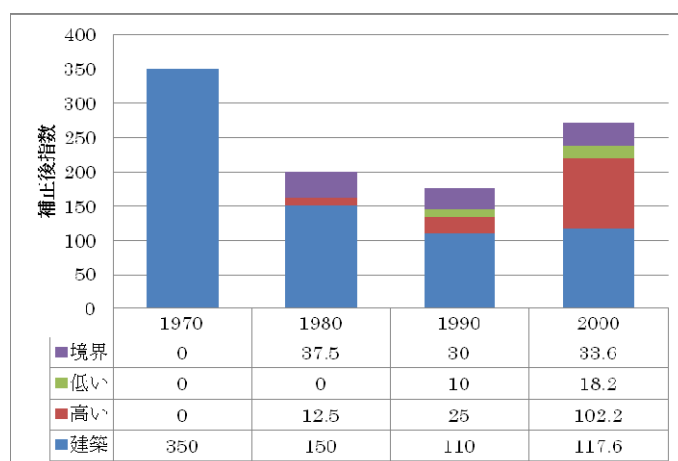
グラフ 3 を見る限り、1970 年代には「建築」(構造物の名称としての用例)しかなかったが、年代を追うごとに増加し、「敷居が高い」という言い方が 80 年代から見え始めて 2000 年代に急増したように見える。けれども BCCWJ はすべての年代にわたって均一に言語データが分布しているわけではないと考えられるので、次の方法で補正を試みた。

用例数の補正の手順⁶

- 1) 一つの基本語彙を各年代別に検索し、その用例数の全体に対する割合を算出する。
- 2) いくつかの基本語彙について同様に算出して平均値を求める。
- 3) 2)で求めた平均値の逆数を求め、「補正係数」とし、これを用例数に乗じて補正する。

⁶ 基本語彙とその用例数、補正係数は次の通り。

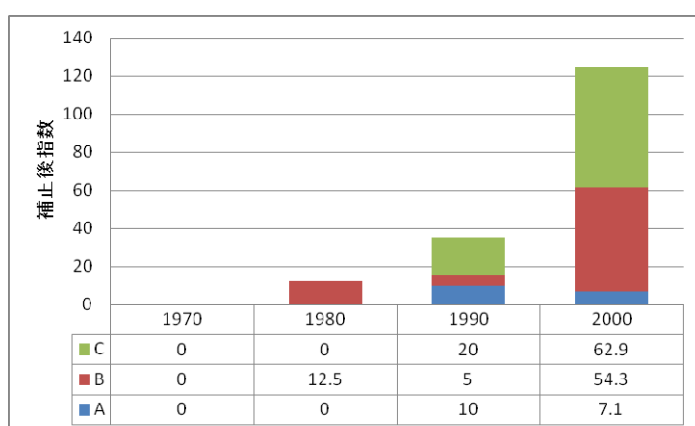
検索語	話		山		人		男		女		年代別 補正係数
	用例数	割合	用例数	割合	用例数	割合	用例数	割合	用例数	割合	
1970	2291	2%	1622	2%	10873	2%	1286	2%	2335	2%	50.0
1980	9407	7%	8385	8%	48441	7%	5947	8%	10749	7%	12.5
1990	28012	21%	21829	22%	140295	21%	17721	23%	36022	24%	5.0
2000	93821	70%	69663	69%	455610	70%	52655	68%	99406	67%	1.4



グラフ 4 補正後の使用比率変化のイメージ

グラフ 4 を見ると、「建築」の例は年代を追うごとに減少し、「敷居が高い」「敷居が低い」の例は 80 年代から徐々に増え、「境界」の例は 80 年代から 2000 年代までほぼ変化なく出現していることがわかる。

次に、前節で見た ABC の比率の変化を見ると、グラフ 5 のようになっており、「敷居が高い」の本来の用法である A(不義理、不面目)は 90 年代から 2000 年代にかけて減少し、B(高級過ぎたり、上品過ぎたりして、入りにくい)や C(とっつきにくい、難しい)の例は増加していることがわかる。



グラフ 5 ABC の比率の変化(補正後)

3.2 小説等文学作品の用例

BCCWJ によって調査できる用例は 1970 年代以降のものに限られるが、そもそも「敷居が高い」という慣用語は江戸時代から用いられており、近世から現代にかけてどのように変化してきたか観察する必要がある。

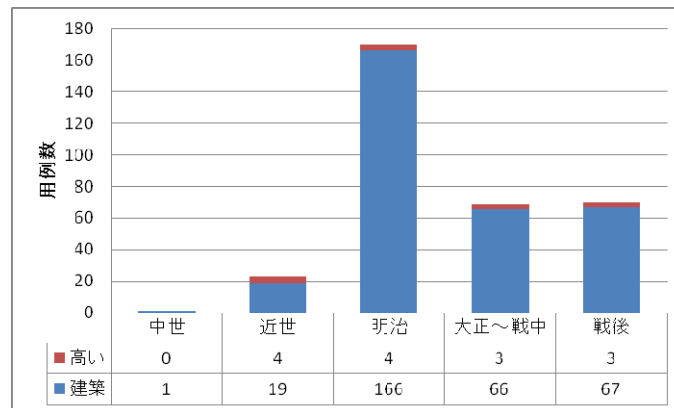
文学作品を対象とする用例を次の各種データベースを用いて検索した。

- 1) 大系本文データベース(国文学研究資料館)⁷
- 2) 『CD-ROM 版 新潮文庫の 100 冊』『CD-ROM 版 新潮文庫 明治の文豪』
- 3) 「青空文庫」の諸作品
- 4) 「カップノベルス」の諸作品(138 冊)

上記 1)については上古・中古・中世・近世の時代区分で分け、2)～4)については明治・大

⁷ <http://base3.nijl.ac.jp/>を利用

正～戦中・戦後の3つに分け、時代ごとの用例⁸を検索した。



グラフ 6 文学作品における敷居の変遷

その結果がグラフ 6 である。建物の敷居そのものを表す例は明治期をピークとして、現代にも用いられているが、慣用句としての「敷居が高い」は多くなく、データの数から変化の動向を観察するのは難しい。ABCの内訳を表にすると次の表 2 のようになる。

	A	B	C
近世	4	0	0
明治	4	0	0
大正～戦中	3	0	0
戦後	2	1	0

表 1 「敷居が高い」の意味

「敷居が高い」の用法はほぼ本来の用法 A に限られ、わずかに B の例として次のものが見られるのみである。

- (3) 時折り妻や息子に、本部まで、必要品を届けさせていたが、家族の者も、殺人事件の捜査本部という、何となく敷居を高く感じるらしく、あまり来たがらない。(森村誠一『超高層ホテル殺人事件』1971/7)

3.3 新聞の用例

3.3.1 全文検索の用例

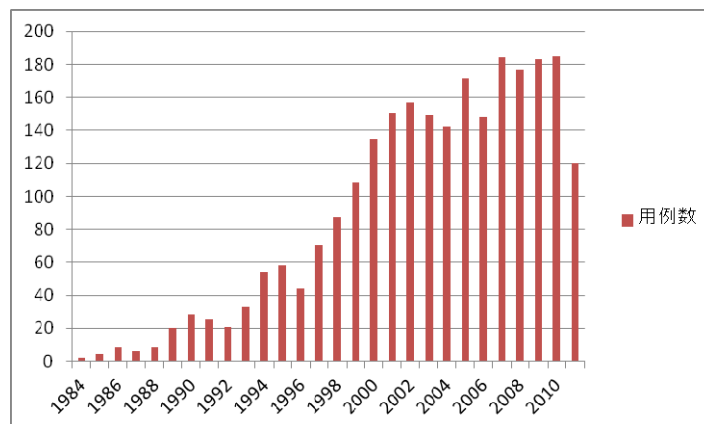
新聞の用例については、朝日・読売・毎日・日経等の各紙のデータベースサイトにおいて、1980年代以降については全文検索が可能であり、見出しとキーワードによる検索は明治期の記事までさかのぼることができる。

朝日新聞の全文検索で「敷居」を検索すると、1984年から2012年10月までの期間の全用例は2584例であるが、建物の敷居そのものを表す例はわずかに20例であり、その他はすべて「敷居が高い」「敷居が低い」「敷居を下げる」など、慣用句「敷居が高い」を元とする表現である。

⁸各時代区別の作品数は下記のとおりである。

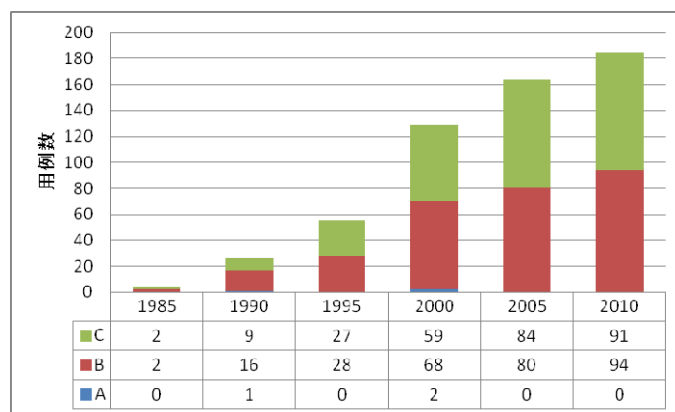
上古	中古	中世	近世	明治	大正～戦中	戦後
29	79	296	176	431	1404	237

朝日新聞における「敷居が高い」の類の用例数の変遷を示すのがグラフ7である。



グラフ7 朝日新聞における「敷居が高い」類の用例数

1980年代ではほとんど現れないが、90年ごろからどんどん増加しているのがわかる。1985年から2010年まで、前節と同様にABCの内訳を5年おきに観察して分類したのが次のグラフ8である。



グラフ8 朝日新聞における「敷居が高い」類の意味

「敷居が高い」類の用例が増加する中で、グラフ8の期間に関する限り、本来の用法で用いられているのは次のような例のみであり、むしろ辞書や日本語本で「誤用」とされる例がほとんどであるということがわかる。

(4) ドラマは、家出していた息子（渡辺）と11年ぶりに再会した母（李麗仙）との情愛を描く物語で、「男が敷居の高かった家に戻る時の気持ちが、いまの僕の心境とオーバーラップしているが、（朝日 1990/9/14 夕刊）

3.3.2 キーワード検索の用例

1980年代以前のキーワード検索を用いて「敷居が高い」がいつごろA以外の意味で用いられるようになったか、探してみると、管見の範囲では次の(5)の例が最も古いようである。

(5) 大河内一男東大学長は「都の窓口は敷居が高すぎる。都民がたやすく相談できて、すぐ返事もらえる相談所をあちこちに設けてほしい」とサービス精神の徹底をうながす。（朝日 1964/2/8 「敷居が高い都の窓口」）

この(5)の例は、都民にとって都の窓口が行きにくい、入りにくいという例であるから B の意味で用いられた例と考えられる。そして、次の(6)の例は、「資格制限」によって入居が制限されるということを「敷居が高い」と表現している例で C にあたる。

(6) 「月収十五万円以上ないと、日本住宅公団の新築賃貸住宅にはいる資格はありません」。こんな新しい「資格制限」を、公団が六月から実施していることがわかり、低所得者の入居希望者から「貧乏人締め出しだ」と抗議が出ている。(朝日 1975/10/7 「敷居が高くなったー公団の新築賃貸入居資格ー」)

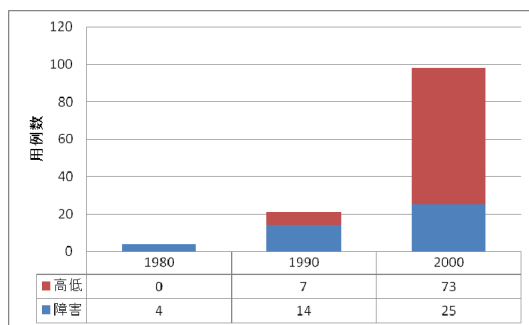
これより少し早く、読売新聞 1975/4/1 朝刊にも「ある閉園ー“補助も敷居が高い”ーミニ保育園に冷たい壁」という見出しで、無認可保育園が補助金の条件が厳しくなったために閉園せざるを得なくなったという記事があり、このころから「敷居が高い」が「条件や制限が厳しい」という意味、つまり C の意味で用いられるようになったことが伺える。ただし、この時期は新聞記事の全文検索が出来ない時期なので、初出例をつきとめたり用法の変遷を観察したりすることは困難である。

4. ハードルの用例

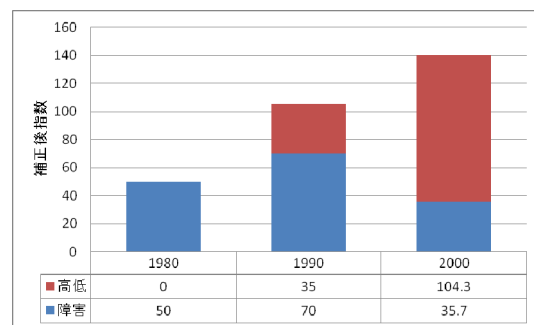
2. 3 で見たように、「敷居が高い」の C の意味は「ハードルが高い」と同様の意味であるとされることがあるが、「ハードルが高い」についても BCCWJ および新聞で検索してみた。

4.1.1 BCCWJ の用例

BCCWJ で「ハードル」を検索してヒットする用例のうち、陸上競技等の文字通りのハードルを除外すると 143 例ある。このうち「ハードルが高い(低い)」「ハードルを上げる(下げる)」等の慣用句の例が 100 例、「たくさんのハードルが立ちはだかる」のように「ハードル」を「障害」「障壁」を意味する比喩表現として用いる例は 43 例である。この内訳の年代による推移とその補正を行った指数のグラフが次のグラフ 9、10 である。



グラフ 9 ハードル用例グラフ



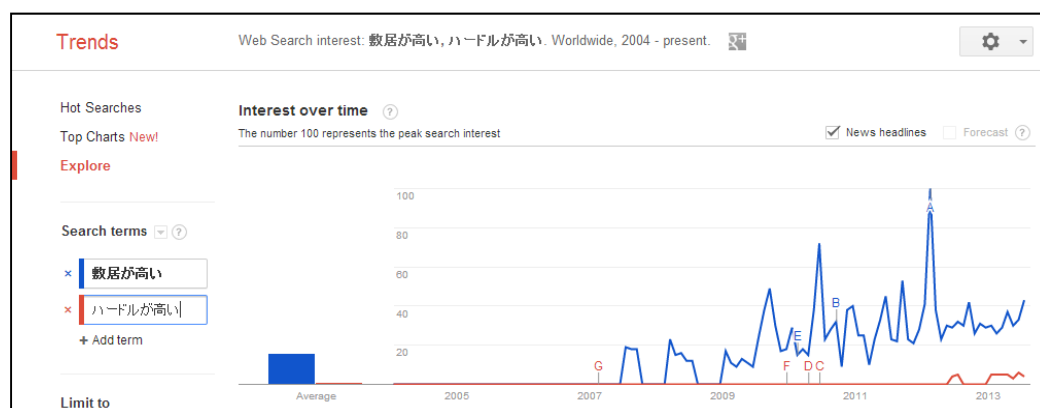
グラフ 10 ハードル補正後指数

これを見ると、時代を追うごとに障害や障壁としての「ハードル」の用例が増加し、「ハードルが高い(低い)」などの慣用句の用例も増えていることがわかる。

4.1.2 Google Trends を利用した用例数変化の比較

Google Trends で「敷居が高い」と「ハードルが高い」を検索して使用頻度を調べた結果、次のグラフ 11 の結果を得た。

「敷居が高い」は 2007 年から例が増え始め、2012 年ごろにピークを示している。これに対して「ハードルが高い」は 2013 に入るあたりで少々の用例を見るが、「敷居が高い」に比べると非常に低い数値を示している。これを、新聞の用例数の推移等とどのように関連づけて考えるべきかは今後の課題である。



グラフ 11 Google Trends による「敷居が高い」「ハードルが高い」

5. まとめ

以上、「敷居が高い」の使用実態を各種コーパスを利用して概観した。小説の例を見ても新聞の例を見ても、「敷居」は「敷居が高い(低い)」等の慣用句としての用法が増加しており、しかもその「本来の意味」である A「不義理・不面目」よりもむしろ B「上品で入りにくい」、C「とっつきにくい」の例の方が優勢となっていることがわかった。

なぜそのような変化が起きているのか、「ハードルが高い」とはどう違うのか、など、用例の前後の文脈を把握しながらさらに詳細な分析をする必要があるが、今回行ったようにさまざまなコーパスを用いて用例数の動向を観察するだけでも、辞書や日本語本で「誤用」と指摘される用法がむしろ多数派の用法として定着しつつあることが見て取れるのである。

付 記

本発表は、2012 年度宮田研究奨励特別研究「日本語語彙体系の史的変遷に関する研究」の研究成果の一部である。

文 献・資 料

- 植松真人(2010)『センパイ！ その日本語まちがってます』、保育社
 新野直哉(2011)『現代日本語における進行中の変化の研究—「誤用」「気づかない変化」を中心に』、ひつじ書房
 日経おとなの OFF(2012)『美しい日本語と正しい敬語が身に付く本』、日経 BP 社
 「日経ネット Plus」(2009)『「敷居が高い」変化する意味と形』2009年8月21日掲載
<http://www.nikkei.com/article/DGXZZO06311970V20C10A4000000/>
 山下洋子(2007)「敷居が高い」放送研究と調査 2007年11月号、NHK 放送文化研究所、p69
<http://www.nhk.or.jp/bunken/summary/kotoba/kotobax3/pdf/031.pdf>

関連 URL

- 青空文庫 <http://www.aozora.gr.jp/>
 大系本文データベース(国文学研究資料館) <http://base3.nijl.ac.jp/>
 現代日本語書き言葉均衡コーパス(BCCWJ) http://www.ninjal.ac.jp/corpus_center/bccwj/
 聞蔵Ⅱ ビジュアル朝日新聞記事データベース <http://database.asahi.com/library2/>
 ヨミダス歴史館・ヨミダス文書館 <https://database.yomiuri.co.jp/rekishikan/>
 日経テレコン <http://t21.nikkei.co.jp/g3/CMN0F12.do>
 文化庁月報平成 23 年 4 月号(No.511)
http://www.bunka.go.jp/publish/bunkachou_geppou/2011_04/series_08/series_08.html